

日本RNA学会会報

No.6 (2002年5月)

目 次

会長挨拶	1
日本RNA学会 第2期評議員選挙結果報告	2
日本RNA学会 第2期評議員会議事録	3
日本RNA学会 第2期役員	3
新しい特定領域研究「RNA情報網」からのご挨拶	4
第4回RNAミーティングとシンポジウムのお知らせ	6
(第4回日本RNA学会年会)	

日 本 R N A 学 会

(THE RNA SOCIETY OF JAPAN)

挨拶

会長 志村 令郎

日本 RNA 学会の第二期の評議員が決まり互選の結果、再度私が会長に選ばれました。また、諸幹事も決まり第二期の執行部の体制が固まったこととなります。設立以来、第一期の間に本学会は順調に発展して会員数も 300 名を超えました。したがって、日本 RNA 学会の立ち上げはほぼ成功したと言えるでしょう。これも会員皆様のご支援と熱意の賜物と思います。

このような状況を背景にして昨年、中村義一教授を代表にする特定領域研究が採択されました。本年度からそれは本格的に始動することとなりますが、これからの日本 RNA 学会の活動はこの特定領域研究と密接に連携していくと思いますし、学会の活動のコアとしてこのグループ研究によって我が国における RNA 研究は一段と加速されていくと期待されます。

さて、いよいよ第二期めがスタート致します。第二期は日本 RNA 学会の更なる飛躍の時期となると思います。会員の皆様には、これからも一層のご支援を賜りますようお願いいたします。その為にも、皆様方一人ひとりが、より良い研究成果を挙げて頂きたいと思います。志を高く持ち、より質の高い研究を目指して努力して頂きたいと思います。そのような皆様の努力が、結局は日本 RNA 学会の発展に繋がるものと信じています。

会員数も順調に伸びていることもあり、将来への展望も考えて日本学術会議に参加することも考慮して必要な手段を講じつつあります。そのような視点にたって、本学会が真に汎ジャパンのものとなるようにと期待しております。皆様一緒にがんばって行きましょう。

日本 RNA 学会 第 2 期評議員選挙結果報告

選挙公示： 会報 5 号
投票締切り日： 2001 年 11 月 20 日
開票日： 2001 年 11 月 27 日
開票場所： 奈良先端大 C 棟 512 号室

有権者数： 333 名
投票総数： 74 通
有効投票数： 68 通

得票上位 10 名、および次点は下記の通りとなりました（敬称略）。

井上丹、坂本博、塩見春彦、志村令郎、多比良和誠、
谷時雄、中村義一、武藤あきら、渡辺公綱、井上邦夫

次点 内海利男、 次々点 太田成男

* 渡辺先生がご多忙のため評議員就任を辞退されたのに伴い、次点の内海先生が繰り上がる
こととなりました。

皆様ご協力いただき誠に有り難うございました。

選挙管理委員会

井上 丹

白石 英秋

井上 邦夫

日本 RNA 学会 第 2 期評議員会議事録

日時： 平成13年12月8日（土）6時から7時

場所： ヨコハマグランド・インターコンチネンタルホテル「アジュール」

出席者： 井上 丹、内海利男、太田成男、坂本 博、塩見春彦、志村令郎、
谷 時雄、中村義一、武藤 あきら、渡辺公綱、井上邦夫

欠席者： 多比良和誠

1. 志村令郎第1期会長が挨拶を行った。
2. 井上邦夫第1期庶務幹事・選挙管理委員より、第2期評議員選挙結果が報告された。
3. 渡辺公綱氏は第2期評議員に選出されたが、多忙のため就任を辞退したい旨の申し出があり、これを了承した。これに伴い、次点の内海利男氏が繰り上がって第2期評議員に就任した。なお、渡辺氏には、アドバイザーとして随時助言していただくこととなった。
4. 第2期評議員の互選により、志村評議員が第2期会長に選出された。また、副議長には中村義一評議員が選出された。
5. 志村第2期会長から各幹事の指名があり、これを了承した。また、会計監査は、野本明男氏、上杉晴一氏に決定した。
6. 井上邦夫評議員が庶務幹事に指名されて評議員を辞し、太田成男氏が繰り上がって評議員となった。

(庶務幹事・井上邦夫)

日本 RNA 学会 第 2 期役員（平成14年4月～平成16年3月）

会長 志村令郎○

評議員 井上 丹○、内海利男、太田成男○、坂本 博○、塩見春彦、
多比良和誠、谷 時雄○、中村義一○（副議長）、武藤 あきら○
(○印は第1期より連続して評議員に就任された方です)

庶務幹事 井上邦夫

会計幹事 河合剛太

編集幹事 松藤千弥

集会幹事 多比良和誠、谷 時雄

会計監査 上杉晴一、野本明男

新しい特定領域研究「RNA 情報網」からのご挨拶

中村 義一（東京大学医科学研究所）

渡辺公綱先生の特定領域研究のあとをうけて、平成14年度より新しい RNA 特定領域研究（文部科学省）「RNA 情報発現系の時空間ネットワーク（略称：RNA 情報網）」を今後5年間にわたりお世話させて頂くことになりました。RNA 学会の創立からこれまでの3回の年会（RNA ミーティング）のあいだ、渡辺 RNA 特定は「縁の下の力持ち」として RNA 学会の発展に大きな貢献をしてきたことは皆様ご承知の通りです。学会と科学研究費プロジェクトとは組織的に異なりますが、学問的には同じ土俵に立っています。その意味で、お互いに研究の交流や発展が促進されるように、よきパートナーを心がけて運営してゆきたいと考えます。

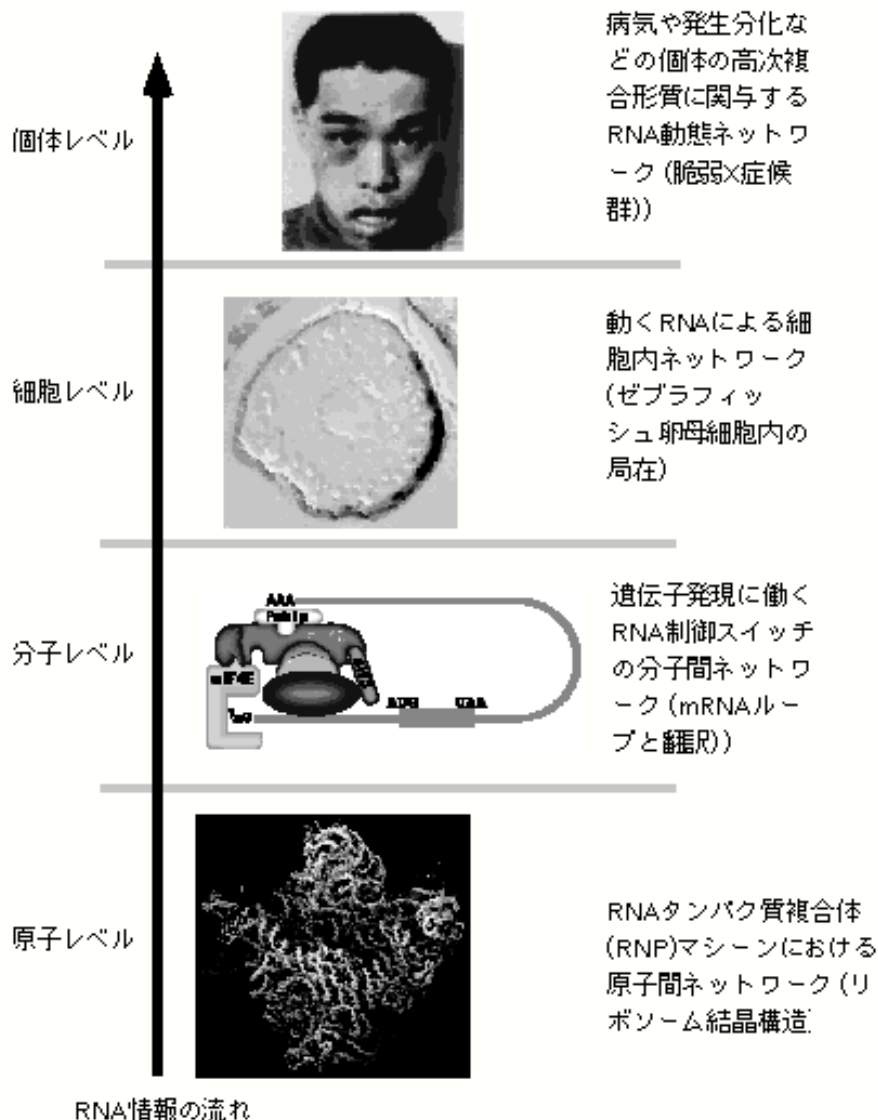
これまでの RNA ミーティングでは、特定領域研究の合同班会議を前日と大会初日の午前中に開催しましたが、今年からの「RNA 情報網」では合同班会議に代わり、特定領域シンポジウムを企画しています。毎年数名の（established or promising）外国人研究者を招待し、国際的な研究の進捗と感性が特定領域のみならず、RNA 学会の若い方々の刺激になることを期待しています。そして、これが RNA ミーティングのシンポジウムとしての役割をはたせば、企画する我々としても幸いです。今年度は、7月15日午後～16日午前で開催し、国外から4名招聘する予定です（Matthias Hentze - EMBL-決定、Alexander Mankin - University of Illinois - 決定、Joachim Frank - State School of NY - 交渉中、Craig Mello - University of Massachusetts - 交渉中）。

また、特定領域研究では、ニュースレター「RNA 情報網（仮称）」を年2回発行する予定です。従来の実務（サーキュラー）的なものから大胆に変身して、若者向けの「RNA タウン誌」的なもの、読んで面白く、見栄えもきれいで、とっておきたいニュースレターにしたいと考えています。塩見春彦さん（徳島大学）が編集長として活躍して頂けるので、7月15日の会場で、皆様にご覧いただけるものと思えます。どうぞ、ご期待下さい。また、塩見さんから寄稿のお願いがありましたら、快くご協力いただけますようお願い申し上げます。

<補足>

蛇足ながら、「RNA 情報発現系の時空間ネットワーク」のイメージ図を次の頁に掲載しました。本特定領域では、RNA タンパク質複合体 (RNP) の構造や RNA の「動き」といったミクロの領域から、モデル動物やヒトの病気といったマクロの領域までを含めて、RNA を縦糸にして織り成す RNA 情報発現系の時間的・空間的なネットワークを明らかにしたいと考えています。本特定研究の推進にもよろしくご協力頂けますようお願い致します。

研究領域の階層性と概念図



第4回 RNA ミーティングとシンポジウムのお知らせ (第4回日本RNA学会年会)

第4回 RNA ミーティングは2002年7月16日(火)～18日(木)の3日間、つくば国際会議場にて開催されます。今年度は文部科学省特定領域研究「RNA情報網」第1回国際シンポジウム(公開)を共催し、同一会場での開催となります。詳細は下記の通りです。ふるってご参加下さいます様ご案内申し上げます。

会 場

つくば国際会議場 (つくば市竹園2-20-3)

会 期

文部科学省特定領域研究
「RNA情報網」第1回国際シンポジウム

2002年7月15日(月)～16日(火)

第4回RNAミーティング(第4回日本RNA学会年会) 2002年7月16日(火)～18日(木)

スケジュール

7月15日(月)

午後 特定領域国際シンポジウム(公開)

7月16日(火)

午前 特定領域国際シンポジウム(公開)

午後 第4回RNAミーティングスタート/オーラルセッション

7月17日(水)

午前 オーラルセッション

ポスターセッション

午後 オーラルセッション

総会

ポスターセッション

夕方 懇親会

7月18日(木)

午前 オーラルセッション

午後 オーラルセッション(15:00頃終了予定)

演 題

口頭発表1会場(60題ぐらいまで)

ポスター発表1会場(会期中掲示/セッション2回)

口頭発表希望者が多数の場合は、ポスター発表とさせて頂く場合がございますのであらかじめご了承下さい。

参加および発表申込

- a) 発表者として応募できるのは、平成14年度日本RNA学会年会費既納の本学会員に限られます。

代表発表者になれる発表は一人一題とします。他の発表の連名者になることは差し支えありません。

新規入会手続きおよび年会費支払いに関するお問合せは、(財)日本学会事務センターまでお問合せ下さい。

日本RNA学会へ新規入会ご希望の方は別紙の入会申込書に必要事項を記入し、学会事務センターまで郵送またはFAXにてお送り下さい。

折り返し、年会費振込用紙が送付されます。

入会申込先：(財) 日本学会事務センター 会員業務部 日本RNA学会年会係
〒113-8622 東京都文京区本駒込5-16-9
TEL：03-5814-5810 FAX：03-5814-5825

- b) 発表申込締切日：**平成14年5月31日(金) (必着)**
- c) 参加登録申込締切日：**平成14年7月5日(金)**
(締切日以降も受付致しますが、準備の都合上、なるべく期日までにお申込み下さいますようご協力願います)
- d) 宿泊申込締切日：平成14年6月28日 (金) ※ 宿泊申込先はJTB土浦支店です。
- e) 発表、参加登録申込は次の事項を記入し、電子メールでご返送下さい。
送信先メールアドレス：rna2002@chembio.t.u-tokyo.ac.jp
- 1) お名前 (漢字とふりがなの両方)
 - 2) 所属
 - 3) 身分
 - 4) 連絡先 (〒・住所・TEL・FAX・E-mail)
 - 5) 発表の有無
 - 6) 発表の場合は口頭またはポスターの希望
 - 7) 発表題目とオーサー全氏名・所属 (和文のみ、要旨と同一、発表者○印)
 - 8) 発表内容に関するキーワード5つ程度
 - 9) JTBへの宿泊希望の有無 (宿泊詳細については”宿泊”を参照)
 - 10) 懇親会参加の有無
 - 11) 発表要旨は見本を参考に作成し、添付書類として送信して下さい。

参加費

当日受付にてお支払い下さい。

【日本RNA学会会員の方】

一般：13,000円 学生：5,000円

【日本RNA学会非会員の方】

一般：18,000円 学生：7,000円

非会員の方には日本RNA学会の年会費相当分の金額を参加費に加算させて頂いております。まだ本学会へご入会頂いてない方で、今回のミーティングへの参加をご希望の方には学会へのご入会をお勧め致します。

プログラム委員

井上 邦夫	(奈良先端大・バイオ)
井上 丹	(京大院・理)
坂本 博	(神戸大・理)
谷 時雄	(熊本大・理)
中村 義一	(東大・医科研)
渡辺 公綱	(東大・新領域)
多比良 和誠	(東大院・工・世話人)
宮岸 真	(東大院・工)
川崎 広明	(東大院・工)

その他

- 1) 第4回RNAミーティングホームページアドレスは
<http://www.chem.t.u-tokyo.ac.jp/chembio/labs/taira/rna2002/> です。
会議内容の詳細を随時更新していきます。
日本RNA学会ホームページ (<http://www.soc.nii.ac.jp/rnaj/>) からアクセスできます。

- 2) 第4回RNAミーティングに関するご質問等ありましたら、下記までお問い合わせ下さい。

年会専用アドレス：**rna2002@chembio.t.u-tokyo.ac.jp** (担当：東 牧子)

連絡先： 〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1
東京大学大学院工学系研究科 化学生命工学専攻 多比良研究室
第4回RNAミーティング (第4回日本RNA学会年会) 事務局
TEL & FAX: 03-5841-7340

宿 泊

RNAミーティングのためにJTB土浦支店より特別料金にて次のホテルをご用意しております。
どうぞご利用下さいます様ご案内致します。

ク ラ ス	ホテル名	料 金				備 考
		シングル	申込 記号	ツイン	申込 記号	
A	オークラフロンティアホテル つくば本館	10,500円	AA	お一人様 9,450円	AB	会場まで徒歩10分 (つくばセンターから徒歩0分)
	オークラフロンティアホテル つくばエポカル	10,500円	AC	お一人様 9,450円	AD	会場まで徒歩0分 (つくばセンターから徒歩10分)
B	ホテルグランド東雲	8,715円	BA	/		会場まで送迎バスにて約5分 (つくばセンターから徒歩10分)
C	学園桜井ホテル	8,190円	CA	/		会場まで送迎バスにて約5分 (つくばセンターから約5分)
	ホテルデイリーイン	6,825円	CB	/		会場まで送迎バスにて約5分 (つくばセンターから約5分)

※ ホテルグランド東雲、学園桜井ホテル、ホテルデイリーインはシングル使用のみとなります

※ 料金はサービス料・税金込・1泊朝食付のお一人様料金となります。

1) お申込み方法

- ① 申込書にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。(電話でのお申込みは受付できませんので、ご了承下さい)
- ② 受付後、請求書(通信費1件につき500円を含む)と宿泊予約確認書をお送り致します。
- ③ お手元に届きましたら、お振込み又はクレジットカードにてお支払い下さい。(申込書にクレジットカード希望とご記入頂いた方は、自動的に引き落としさせていただきます)
- ④ ご入金締め切り日までに、お振込みの確認ができません場合は、ご予約を取り消すこともございます。ご了承下さい。
- ⑤ 開催10日前になっても回答がない時は、通信エラーなどが考えられますので、お手数ですが当部までご連絡下さい。また、ご希望のホテルが満室の場合は、同等クラスの他のホテルをご案内しますのでご了承下さい。

申込送付先：

〒300-0036 土浦市大和町9-2 ウララ2

JTB土浦支店 「第4回RNAミーティング」係 (担当：鶴町、田島、土井)

TEL：0298-22-0009 FAX：0298-24-1940

E-mail：tsuchiura_pn1211@kit.jtb.co.jp

営業時間：平日9:15～18:00 (土・日・祝休)

3) 申込締切日：平成14年6月28日(金)

4) 取消し料

取消及び変更される場合はお早めにFAXまたは郵送にてご連絡下さい。

下記の取消料及び通信費を差し引いた残額を後日ご返金いたします。

取消日	8日前～2日前まで	前 日	当日・無連絡(不泊)
取消料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

線虫 *C. elegans* の SR 蛋白質遺伝子群の解析

○河野泰三¹、藤田正樹¹、坂本博^{1,2} (¹神戸大・自然科学、²神戸大・理)

Analysis of SR protein genes in *C. elegans*

○Taizo KAWANO¹, Masaki FUJITA¹, Hiroshi SAKAMOTO^{1,2}

(¹Grad. Sch. Sci. Tec., ²Dept. Biol. Fac. Sci., Kobe Univ.)

SR 蛋白質は N 末端に RNA recognition motif (RRM)、C 末端にアルギニンとセリンに富んだ RS ドメインを持つ一群の RNA 結合蛋白質である。これまでの研究によりこれらの蛋白質がスプライシングに必須な機能を果たし、選択的スプライシングにも関与することが確認されている。また特定の SR 蛋白質の特異的発現によって、組織特異的または発生段階特異的なスプライシングが制御されるのではないかという仮説が提案されている。しかしながら、実際に生体内で SR 蛋白質がどのような遺伝子の発現制御を行っているのかについては、いまだに明確にされていない。我々は、SR 蛋白質の生体内での機能を明らかにする目的で、線虫 *C. elegans* を用いた解析を行った。これまでに SR 蛋白質をコードすると思われる遺伝子を 5 種類クローニングした。また二本鎖 RNA 阻害法を用いた解析の結果、胚致死や生殖巣の形成異常、精子機能の異常などが観察され、SR 蛋白質が発生や細胞分化に密接に関わっている可能性が強く示唆された。SR 蛋白質の発現阻害により引き起こされるこれらの現象は、SR 蛋白質によって制御される標的遺伝子の何らかのスプライシング異常によって引き起こされると予想される。現在これらの標的遺伝子の探索を行っている。

書式について

添付原稿をそのまま印刷に使用しますので、上記の見本に従って作成して下さい。

(特に所属や連名者の記入等の表記に気をつけて下さい)

- 1) 用紙は A4 サイズでマージンは上下 40 mm、左右 35 mm とって下さい。
- 2) フォントは明朝で 12 ポイントを基準とします。
- 3) 和文タイトル、著者、英文タイトル、著者 の順に並記して下さい。
- 4) 和文、英文タイトルとも **Bold** をかけて下さい。
- 5) 発表者には○印をつけて下さい。
- 6) RNA Society Annual Meeting 抄録集サイズに縮小印刷 (A4→A5) しますので、ご留意下さい。
- 7) 使用ソフトは Macintosh ならば Microsoft Word または EG Word、Windows の場合は Microsoft Word の互換性のある形式で保存し添付送信して下さい。

第4回RNAミーティング 宿泊申込書

申込代表者氏名:											
勤 務 先:							役職:				
確認書送付先: 〒											
TEL:							E-mail:				
							FAX:				
ご返金時口座: 銀行 支店 普・当 口座番号 口座名											
ふりがな 氏 名	年 齢	性 別	宿 泊 日				泊 数	コ ー ド	希望ホテル名	シ ン グ ル	ツ イ ン
			7/14	7/15	7/16	7/17					
(例) つくば たろう 筑波 太郎	35	男		○	○	○	3	AC	オークラフロンティアホテル つくばエポカル	○	
(同室者)											
宿泊第2希望	宿泊代合計							円× 室× 泊 円			
	通 信 費							500円			
	お申込合計							円			

※ ツインルームのご希望の方は、同室者名を必ずお書き下さい。

お支払い方法(該当するものに○印をご記入下さい。)

1 お振込み

2 クレジットカード (下記に必要事項をご記入下さい。)

利用カード(該当するものに○印)	有効期限	引落しカード番号
JTBカード MCカード UCカード ダイナース DCカード VISA JCB NICOS スターカード AMEX	200 年 月まで	
ご署名		

〒300-0036 土浦市大和町9-2 ウララ2 JTB土浦支店 『第4回RNAミーティング』係 担当: 鶴町・田嶋・土井 TEL:0298-22-0009 FAX:0298-24-1940 E-mail:tsuchiura_pn1121@kit.jtb.co.jp お申込み締切日 平成14年6月28日(金)

日本 RNA 学会 入会申込書

申 込 日：平成 年 月 日

フリガナ		性 別	男 ・ 女
氏 名		生年月日	年 月 日生
		入会年度	年度
現 住 所	〒 TEL FAX E-mail		
所属機関 名 称			
所 在 地	〒 TEL 内線 FAX E-mail		
学 歴	大学 学部 学科 課程 年卒業 大学院 研究科 専攻 年在学		
職 名		学 位	
専門分野			
会員種別	[一般会員 ・ 学生会員] を○で囲んで下さい。		
連絡先	[現住所 ・ 所属機関] を○で囲んで下さい。		

※ 会員番号 - - ()

※ 入会登録日 - - ()

日本RNA学会 会報

第6号 (2002年5月)

発行・製作：日本RNA学会 編集幹事

連絡先：東京慈恵会医科大学

生化学講座第2 松藤 千弥

〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8

電話：03-3433-1111 内線 2276

FAX：03-3436-3897

E-mail：senya@jikei.ac.jp